

# 財団法人國學院大學院友会 平成21年度 事業報告

## ◇ 実施内容 ◇

### ◇ 本会の運営

#### ■ 「理事会」、「評議員会」の開催

→ 今年度で終了する、本会発足120周年記念事業に関して、募金事業も含め、残っている事業について検討審議。新公益法人制度での本会の方向性についても、検討を重ねた。

◎ 第1回理事会 平成21年 5月18日 第2回理事会 平成21年10月28日  
第3回理事会 平成21年12月 21日 第4回理事会 平成22年 3月29日

◎ 第1回評議員会 平成21年5月18日 第2回評議員会 平成22年3月29日

#### ■ 「顧問・参与会」の開催

◎ 平成21年4月20日(月)11:00から開催。第13回。

→ 顧問 3名、参与 2名参加。

→ 渋谷キャンパス見学や事業へのアドバイス、要望、お気づきのことなどを伺った。

#### ■ 記念事業実施委員会

→ 18年度、理事会にこの記念事業実施委員会が発足。夫々の記念事業の具体的な進め方や内容などを検討、立案、実施した。21年度は第14回から第17回までの4回開催。主に残っている事業の本会年史やDVD作製に関する検討を行った。

◎ 第14回 発足120周年記念実施委員会 21. 4. 6 開催

第15回 発足120周年記念実施委員会 21. 4. 20 開催

第16回 発足120周年記念実施委員会 21. 5. 11 開催

第17回 発足120周年記念実施委員会 22. 2. 15 開催

#### ■ 公益法人制度改革対応検討委員会

■ 公益法人制度改革に伴うこれからの本会の対応について検討すべく、理事会内に平成20年度に設置。本会の今までの歴史や組織上のことも踏まえながら、さまざまな方向から検討を重ねて、理事会への提案等の検討を行った。第4回、5回の2回、開催した。

◎ 第4回 公益法人制度改革対応検討委員会 21. 9. 28 開催

第5回 公益法人制度改革対応検討委員会 22. 2. 15 開催

#### ■ 基金の拡大

◆ → 目標 300,000,000円 平成11年度から目標を設定。

◎ 基金現在高 135,444,343円 / 21年度積立金 6,470,350円

### ◇ 発足百二十周年記念事業

#### ■ 記念事業

◆ 実施期間 平成18年度～平成22年3月31日まで。(4カ年)

◆ 《一支部一事業》…全国各支部での公益目的事業の開催。

→ 記念事業実施期間に支部は地域での公益目的事業を実施する。具体的な計画を提出し、本部は審査の上、上限 500,000円の支援を行う。返却の要無し。支部活動活発化・活性化を期する。

→ 21年度は、5支部が実施した。

▼ 福島県会津、群馬県、院友学術振興会、静岡県西部、香川県。

※ 18年度1支部。19年度12支部。20年度31支部。全63支部中、49支部が実施

▼ 北海道道北、北海道道東、北海道道央、北海道道南、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県浜通り、福島県中通り、福島県会津、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県西、埼玉県北、東京都23区、院友学術振興会、マスコミ院友会、神奈川県、新潟県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県東部、静岡県中部、静岡県西部、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、和歌山県、鳥取県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県。以上49支部実施。

◆ 18年度から21年度まで、一支部一事業交付金 合計 22,818,222円

※ 従来の「支部活動奨励金」は、記念事業期間は休止。

◆ 《院友会の記録・歴史の整理刊行》 → 作製準備。

→ 母校校史資料課の益井邦夫氏が、本会の歴史や出来事などを母校の

収支計算書 科目

\* 積立資産明細表参照

\* 発足百二十周年記念事業特別会計

事業支出＝補助費支出

↓

■ 記念募金事業

歴史と合わせながら、資料整理を進めた。

→ DVD作製会社の大塚氏を中心に内容やアナウンス原稿等を整理。

◆ 募金事業の実施。※実施期間 一平成18年度～21年度(平成22年3月末まで)

◆ 《院友・支部への呼びかけ》

→ 暮に最後の募金依頼を行った。院友会報にお願状(振込用紙付)を同封。既にご納入のみならずにも、再度のお願いを実施。一人でも多くの募金事業参加をお願いした。

→ 支部長会議や支部としての協力、支部事業実施支部の取組も増えた。

◎ ※ 募金達成状況(22.3.31現在) → 別紙参照

※ 院友個人の支部納入合計額の10%を翌年度に各支部に還元。

◆ 《学校法人、会社・企業関係、神社関係》

→ 学校法人國學院大學、同法人傘下諸学校また姉妹法人である國學院大學栃木学園には多大なご理解とお力添えを頂いた。神社界には、重ねてご納入を頂いたお社もある。

(I) 学術、文芸の振興と交流及び奨学

■ 「学術・スポーツ振興資金」による学生の支援

◆ 硬式野球部、陸上競技部(長距離部門)、柔道部を対象団体として継続。

各1,000,000円を支援 (平成8年度に制度発足、支援を継続している)

◆ 「学術」…母校所蔵の貴重資料デジタル化を継続して500,000円を支援

→ 母校図書館ホームページの貴重資料も、見やすいようにリニューアルされ、解説も準備中。

・前年度繰越金	5,267,964円
・21年度積立金	2,234,900円 (419件)
・積立金利息	13,169円
・21年度支援金	3,500,000円 (学術部門・スポーツ3団体)
合計	4,016,033円

■ 「院友学術振興会」支部の支援を通して学術の振興に寄与

◆ 本会支部であり、母校で学位を得た方々の会である「院友学術振興会」の事業に対し今年度も支援した。→ 年額 100,000円を特別支援

◆ 院友学術振興会公開講座『國學院の古典』(第13回):本会共催

→ 定員120名 一日1,000円の講座

→ 渋谷区・渋谷区教育委員会・國學院大學が今年度も後援。

◎ 平成22年

- 1月13日(水) ① 古事記 菅野雅雄氏 ② 万葉集 城崎陽子氏
  - 14日(木) ① 中国文学 松田 稔氏 ② 源氏物語 針本正行氏
  - 15日(金) ① 風土記 高藤 昇氏 ② 万葉集 居駒永幸氏
  - 16日(土) ① 国語学 浅川哲也氏 ② 源氏物語 林田孝和氏
- ※ ①=13:00~14:30 ②=14:50~16:20

※ → 申込 のべ 733名 / 申込実数 194名 / 受講生 のべ 612名

→ (20年度参考) 申込のべ666名 / 申込実数182名 / 受講生のべ599名

※ (19年度11月実施・参考) 申込のべ438名 / 申込実数144名 / 受講生 のべ394名

■ 全国高校生対象の文化事業

◆ 「全国高校生創作コンテスト」に協力支援。

→ 國學院大學、高校生新聞社共催 / 本会、若木育成会協賛 / 文部科学省後援

◆ 発足百二十年記念事業募金

寄附金収入 = 募金収入



◆ 発足百二十年記念事業募金

事業費支出 = 支那(邦)支那(邦)支出

\* 経常会計

支那(邦) 学術・スポーツ振興事業費支出

= 学術スポーツ振興資金支出



\* 経常会計

支部活動支援事業費支出

↓ = 補助費支出

\* 経常会計

支那(邦) 学術・スポーツ振興事業費支出

■ 奨学事業

- 第1回から支援 21年度は第13回／年額 100,000円を支援した。
- ◆ 「地域の伝承文化に学ぶ」コンテストへの協力支援…21年度は第5回
  - 國學院大學、高校生新聞社 共催
  - 本会、若木育成会、國學院大學北海道短期大学部 協賛
  - 農林水産省、全国高等学校校長協会 後援
  - 総額 100,000円 を支援。
- ◆ 「司法試験奨学金」での支援
  - 「司法試験奨学金」・「短答式試験」合格者に 100,000円を支給。返済不要。
  - 本年度は2名が短答式に合格。申請支給とした。※平成12年度から実施。
- ◆ 教職を目指す学生の支援
  - 「学習指導要領」を小・中・高それぞれ教員を志す学生に贈呈した。
  - 高校200冊、中学100冊、小学校100冊。「教職を目指すみなさんへ」のメッセージを添えて、キャリアサポート課(就職課)の協力を得て贈呈。 ※平成17年度から実施事業。
  - 支援合計 170,840円
- ◆ 「院友会長賞」での学生・院友の活躍支援
  - ▼ 学生の部→カンボジア井戸プロジェクト 国際協力サークル～優志～
  - 募金活動を行い、21年夏にカンボジアの小学校に井戸を、孤児院にお米500kgを寄贈した活動が対象となった。今後も継続して活動実施とのこと。
  - ▼ 院友の部 → 本会元会長 故・高宮行男氏(46神道)
  - 第10代会長として院友会館改築や現在の礎ともなる事業に手腕を発揮した。
- ◆ 新院友への記念品／「第117期生」へ 20年度の新院友に、年度改まって送付。
  - 母校、若木育成会、本会の三者で、在学4年間の「学報縮刷版」を、卒業の記念品として作製配付することに協賛。費用負担と配付は21年度。
- ◆ 「院友柔道クラブ」(実業団チーム)の支援。(平成10年度から支援)
  - 継続して21年度から3年間の支援を決定。年額 300,000円を支援した。
- ※ 22年度以降の支援を辞退する申出あり。21年度限りの支援とする。
- ◆ 競技場、試合場、応援席に掲げる旗や幟、横断幕などを貸し出した。
  - 支部総会・講演会への貸出も実施。「がんばれ國學院」「國學院大學」「一支部一事業」の際も貸出。
- ◆ 学生の活動・活躍や文化、社会活動に対し、母校と共に必要に応じた応援を行った。
  - 硬式野球部、陸上部箱根駅伝学連選抜への応援など。
  - 「駅伝応援の会」への協力。
- ◆ 文化活動等の支援
  - ・ 茶道教室の援助(表千家、遠州流)
  - ・ 「院友ゴルフクラブ」の活動を援助。
- 第50回コンペ／21年9月 5日(土) 武蔵丘ゴルフコース／12組 48名参加。
  - ※50回記念大会として開催。
- 第51回コンペ／22年3月17日(水) ザ・インベリアルカントリークラブ／10組 37名参加。
- ◆ 近隣町会主催の公共的な催しに協力
  - 近隣水川地区町会などが主催の、子供たちのイベントである大相撲「木瀬部屋」との相撲大会、ちゃんこ鍋などの催しに例年協力(力士の会館利用など)。21年度は新型インフルエンザにより、中止となった。

■ 奨励事業

↓ = 奨学奨励費支出
<b>* 経常会計</b>
学友会サポート係長・奨学奨励事業費支出
= 奨学奨励費支出
↓
学友会サポート係長・奨学奨励事業費支出
= 奨学奨励費支出
↓
学友会サポート係長・奨学奨励事業費支出
= 奨学奨励費支出
↓
学友会サポート係長・奨学奨励事業費支出
= 奨学奨励費支出
↓ = 渉外費支出
<b>* 経常会計</b>
学友会サポート係長・奨学奨励事業費支出
↓ = 奨学奨励費支出
↓
<b>* 経常会計</b>
会員統括組織化事業費支出
= 奨学奨励費支出
↓

(Ⅱ) 講演会、講習会、研究会等の開催

■ 公益的活動・事業を展開

◆ 『古事記全講研究会(第17期)』…中村啓信氏 國學院大學名誉教授

→ 全10回/定員50名/受講料15,750円

(割引/前回受講者・Mカード 14,175円)

受講者数 46名

→ 5/20, 6/10, 7/8, 9/9, 10/14, 11/11, 12/9, 22.1/20, 2/10, 3/10

→ 14:30~16:00 水曜日/院友会館

[収入] … 666,225円

[支出] … 274,172円

(講師謝礼 222,222円、チラシ代・受講票通信費・ビデオテープ代 51,950円)

◆ 『源氏物語講座 第3期』…針本正行氏 國學院大學教授

・「松風・薄雲」巻を読む 10回開催

→ 全10回/定員60名/受講料10,500円

受講者数 22名

→ 13:30 ~ 15:00 月曜日/院友会館

→ 4/20, 5/11, 6/8, 7/13, 8/3, 10/5, 11/9, 12/14, 22. 1/18, 3/8

[収入] … 310,275円

[支出] … 272,782円

(講師謝礼 222,222円、チラシ代・受講票通信費・ビデオテープ代 50,560円)

◆ 『イブニング・コンサート』クラシック中心。1階ロビーでのサロンコンサート

※前国立音大教授・大石潤ピアノトリオの大石潤氏が音楽プロデューズ。

→ 現会館竣工の昭和62年から、地域一般への公益事業として続いたが、21年度の第60回を節目として終了した。

◎ 第60回 : 7/4(土) 18:30~ … 歌曲「セレナータ」「禁じられた歌」「早春賦」他。  
歌劇アリア「誰も寝てはならぬ」 他

【収入】 入場料 1,000円×96名 500円×14名/110名来館 計103,000円

【支出】 謝礼 511,110円 (出演者5名:399,999円/大石潤氏 111,111円)

他 調律、プログラム、オトブル、案内状通信費、花束など135,485円 計646,595円

(Ⅲ) 図書、会報等の編集、発行

■ 院友会報の発行

◆ 《院友会報》の編集発行…第337号から340号までを編集発行した。

【337】…残暑見舞号/8月10日付け、8月上旬発送。

・12面/84,600部 / 1,590,057円(税込) @17.9円

送料 4,496,437円 発送作業料 502,803円

ラッピング封筒 318,441円

【338】…支部活動特集号/10月20日付、10月下旬発送。

・12面/83,700部 / 1,678,603円(税込) @19.1円

送料 4,221,480円 発送作業料 398,280円

ラッピング封筒 323,603円

【339】…新年号/1月1日付、12月下旬発送。

・12面/83,500部 / 1,595,685円(税込) @19.11円

\* 経常会計

講演会講習会事業費支出

=講演講習会費支出



\* 経常会計

講演会講習会事業費支出

=講演講習会費支出



\* 経常会計

講演会講習会事業費支出

=講演講習会費支出



\* 経常会計

会報等発行発送事業費支出

=通信運搬費支出

=印刷製本費支出

=会報関係費支出

送料 4,073,145円 発送作業料 512,101円

ラッピング封筒 318,570円

【340】・・・新院友歓迎号／3月21日付、3月下旬発送。

・12面／88,500部 / 1,728,405円(税込) @19.53円

送料 4,189,521円 発送作業料 502,448円

ラッピング封筒 310,800円

→ 住所の判明している全ての院友に会報を発送。

◆ 「ビジネスサポート」による増収を図った。 ※ 1点 3.15円 × 送付数

・337号 東京都二十三区支部 → 3.15円 × 15,370部(23区内) = 48,415円

・338号 東京都二十三区支部 → 3.15円 × 15,172部(23区内) = 47,977円

◆ 本会公式ホームページの充実 → <http://www.kokugakuin.or.jp>

→ 各支部の総会情報、120周年記念事業の情報。院友のニュースや話題の提供。母校法人傘下や学生のニュース、試合結果や速報。「院友子弟等特別選考入試」なども掲載。

→ 情報セキュリティについて、暗号化対応により万全を期した。

◆ 会館利用の増加促進

→ 卒業生・母校関係、学生、紹介企業、近隣等、貸会議室の利用促進。

《参考》 利用料金割引率 (平成10年度から実施)

支部で使用 ..... 50% OFF

学校法人、院友主体の会、学生 ..... 30% OFF

メンバーカード提示 ..... 20% OFF

◆ 母校体育連合会部会合宿などへの対応 (学生のみ合宿不可)。

◎ 21年度会館事業収益 18,534,398円 前年比 4,039,184円 減

20年度会館事業収益 22,573,582円 前年比 5,139,380円 減

19年度会館事業収益 27,712,962円 前年比 1,894,364円 増

18年度会館事業収益 25,818,598円 前年比 5,153,977円 減

17年度会館事業収益 30,972,575円

◆ 「神職養成講習会」への協力

→ 21年度「第121回」の講習が新型インフルエンザの発症により中止。

41名が途中断念。「第122回」では36名の利用。研修施設として協力。

◆ 院友会報発送やホームページからの住所変更により会員情報を更新。

→ 院友データの整備により、会報の戻りを出来るだけ少なくする。

◆ 個人情報保護法などを遵守した対応を行う。

→ 会員総数 130,816名 (H22. 3. 31 現在)

(内 物故者 10,636名)

(内 住所不明 37,460名)

(内 中止者 1,294名) 夫婦・希望・母校職員など

会報発送者数 81,426名

◆ 全国各支部、地区・職域部会等へ役職員が出席。情報交換・交流を図った。

「一支部一事業」実施支部にも。計71会合に出席。出張関係別表。

■ ホームページの運営

(IV) 院友会館の運営

■ 事業収入

(V) 院友会員の親睦、組織化と統括

↓

\* 経常会計

雑収入 = 雑収入

↓

\* 経常会計

会員統括組織化事業費支出

= 賃借料支出・委託費支出

↓

\* 会館事業特別会計

事業収入 = 会館事業収入

↓

\* 経常会計

会員統括組織化事業費支出

↓ = 旅費交通費支出

■ 全国支部長会議の開催

◆《第29回全国支部長会議》

【これからの支部活動をどう考えるか - 大学との協力・連携について -】  
 …「一支部一事業」での成果を踏まえ、また大学で秋に開催の第一回ホームカミングデーを新しい交流の場として、どのように連携協力を考えるか。ブロックごとに討論。  
 → 日時:院友大会と同日(平成21年5月23日開催) / 13:30~16:30  
 会場:グランドプリンスホテル新高輪「平安」  
 → 各支部から支部長と事務局担当者の2名を招いて開催した。  
 → 63支部中、60支部から 108名が参加。  
 → 20年度中に全国各支部で勇退された支部長に対し、院友大会にご招待し、感謝状(盾)を支部長会議上、贈呈した。該当者は 5名。

\* 経常会計

会員統括組織化事業費支出  
 = 会議費支出・雑支出  
 = 旅費交通費支出

■ 院友大会の開催

◆《院友大会》

日 時:平成21年 5月23日(土) 17:00 ~ 20:10  
 会 場:グランドプリンスホテル新高輪 飛天  
 会 費:10,000円 / 第117期生(新院友):3,000円  
 家族割引 一人プラス…5,000円 二人目から…3,000円

\* 経常会計

講演講習会事業費支出  
 = 旅費交通費支出  
 = 講演講習会費支出

※ 講演会 17:00 ~ 18:00

・講師:徳川宗家第十八代当主・徳川記念財団理事長 徳川恒孝(つねなり)氏  
 ・演題:『江戸に学ぶ環境問題』 (一般非公開)  
 以上、講演会・大会司会は芹川晴夫(72文ノ前山形放送機アナウンス部長)氏  
 ・315名 参加。  
 ・講演会 : 講師謝礼 333,333円 / 交通費 10,500円

※ 院友大会

【収入】	単位:円
・会 費	1,638,000
・賛助金	900,000
・酒肴料	240,000
・國學院大學	1,000,000 (支部長経費補助)
・雑収入	0
収入合計	3,778,000
【支出】	
・飲食代 他	2,991,805 (グランドプリンスホテル新高輪、他)
・大会運営費	459,307
支出合計	3,451,112
収支差額	326,888 (経常会計・基本財産寄付金収入へ繰入)

▼ 20年度に「出席ハガキ」代支出 88,515円

■ 新年院友交歓会の開催

◆《新年院友交歓会》

日 時:平成22年 1月23日(土) 17:00~  
 会 場:院友会館 地下大ホール 会 費:6,000円  
 参加者: 130名 参加。

・三遊亭遊吉師匠による福引大会を実施した。

【収入】	単位:円
・会 費	612,000

・酒肴料	120,000
収入合計	732,000
【支出】	
・飲食代	446,775
・会合運営費	187,372
支出合計	634,147
収支差額	97,853 (經常会計・基本財産寄付金収入へ繰入)

※福引景品代/液晶TV 32型60,000→經常会計事業費涉外費より支出

(VI) その他、必要な事業

■ 母校の支援

- ◆ 「院友子弟等特別選考入学試験制度」のPR。会報、H.Pなどで
- ◆ 第一回ホームカミングデー開催に伴う協力
  - ※ 平成21年11月3日(火・祝) 渋谷キャンパスにて。
  - 院友への呼びかけ、PR、当日の手伝いなど。
  - 支部物産展開催への協力。四支部が出店。
    - ・北海道、福島県浜通り、新潟県、鳥取県。

■ 支部の支援

- ◆ 《支部運営補助金還元率》
  - [支部経由] 年度会費 3,000円 → 750円(25%)
  - 十年会費 20,000円 → 2,000円(10%)
  - [本部経由] 年度会費 3,000円 → 500円(16%)
  - 十年会費 20,000円 → 1,000円( 5%)

■ 「会費」等納入促進

- ◆ 上記会費以外、募金事業で院友個人の支部納入合計額の10%を、翌年度に各支部に還元。
- ◆ 会報発送時に、会費納入者・未納者ごとに依頼状を同封。
  - ※21年度会費取纏実施支部…岩手県、宮城県、福島県会津、茨城県、埼玉県西、東京都南多摩、新潟県、福井県、静岡県東部、静岡県中部、大阪府、奈良県、滋賀県。
  - ※神社(21年度)…寒川神社、鶴岡八幡宮

■ 会費納入状況

◎ 年 度 会 費 …	21年度	5,615,000円	1,873件
	20年度	5,816,000円	1,941件
	19年度	6,195,500円	2,069件
	18年度	6,670,100円	2,226件
	17年度	6,229,000円	2,076件
◎ 十年会費(一般) …	21年度	6,610,000円	331件
	20年度	5,420,000円	271件
	19年度	5,560,000円	279件
	18年度	6,700,100円	335件
	17年度	6,840,000円	342件
◎ 十年会費(代理徴収) …	21年度	46,520,000円	2,326件
	20年度	46,280,000円	2,314件
	19年度	45,420,000円	2,271件
	18年度	41,800,000円	2,095件

\* 經常会計

支部活動支援事業費支出

=補助費支出



\* 經常会計

支部活動支援事業費支出

=補助費支出



17年度 47,300,000円 2,365件

■ 会館の防災・衛生・修繕など

- ◆ 防災計画などを基に、日常での防災、衛生管理に努めた。
  - 職員・アルバイトの意識高揚とミーティング、連絡を徹底した。
  - 神職養成講習会において、受講生と防災等ミーティングを実施。

◆ 竣工後23年目。

→ 昨年度実施の改修工事を踏まえて、日常から館内美化に努めた。

会館内外の修繕・メンテナンス

- ◆ 本会館設計会社に委託。必要箇所の点検やメンテナンス、外観整備を日常から実施した。(平成11年度からメンテナンス業務を委託)

AEDの設置

- ◆ AED(自動体外式除細動器)を1階ロビー入口脇に設置。(20年度より)

■ その他

- ◆ ① 寄贈図書 43冊
- ◆ ② 祝電サービス 49通

\* 会館事業特別会計  
事業費=委託費支出

\* 会館事業特別会計  
事業費=賃借料支出

以 上